

令和 7 年度 盲ろう者向け通訳・介助員養成講座 カリキュラム（案）									
No	日付	時間		形態	会場	教科名	目的		講師
1	8/21 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義 実習	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろう者 疑似体験	視覚と聴覚の両方を遮断して行動する体験を通して、その状態、心理面の共感的理解を図るとともに、盲ろう者の支援ニーズや接する際のマナーを理解する。		調整中
2	8/28 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	視覚・聴覚障 害の理解	視覚や聴覚障害の状態、程度による見え方、聞こえ方の違いを理解し、それぞれに応じた支援の基本姿勢を理解する。		調整中
				講義		盲ろうコミュ ニケーション 技法と留意点	盲ろう者とコミュニケーションをとる際の留意点について、コミュニケーション方法（触手話、弱視手話、指点字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに理解する。		
3	9/11 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろう者 概論	盲ろう者の障害の状態や程度、コミュニケーション方法の種類、生活状況等を知り、盲ろう者の現状を理解する。		盲ろう者 他1名
				実習		盲ろう コミュニ ケーション 実習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指文字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		
4	9/18 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろう通訳技 術の基本	盲ろう者が主体的に自己決定できるようにするため、情報伝達の技術を理解する。		調整中
				実習		盲ろう コミュニ ケーション 実習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指文字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		調整中
5	9/25 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろうコミュ ニケーション 技法と留意点	盲ろう者とコミュニケーションをとる際の留意点について、コミュニケーション方法（触手話、弱視手話、指点字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに理解する。		調整中
				実習		盲ろう コミュニ ケーション 実習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指文字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		調整中
6	10/2 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろう コミュニ ケーション 実習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指文字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		聴講師2名
7	10/9 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉 センター (4 0 1)	移動介助実習 Ⅰ	基本的な移動介助を安心・安全に行うことができる技術を習得する。		調整中
						通訳・介助実 習Ⅰ	基本的な通訳・介助の技術を習得する。		調整中
8	10/16 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろうコミュ ニケーション 技法と留意点	盲ろう者とコミュニケーションをとる際の留意点について、コミュニケーション方法（触手話、弱視手話、指点字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに理解する。		調整中
				実習		盲ろう コミュニ ケーション 実習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指文字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		調整中
9	10/23 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろうコミュ ニケーション 技法と留意点	盲ろう者とコミュニケーションをとる際の留意点について、コミュニケーション方法（触手話、弱視手話、指点字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに理解する。		ろう講師 2名
				実習		盲ろう コミュニ ケーション 実習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指文字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		調整中
10	10/30 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろうコミュ ニケーション 技法と留意点	盲ろう者とコミュニケーションをとる際の留意点について、コミュニケーション方法（触手話、弱視手話、指点字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに理解する。		沖視協
11	11/6 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろう コミュニ ケーション実 習	盲ろう者とのコミュニケーションを方法（触手話、弱視手話、指点字、プリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、最低限必要な技法を習得する。		沖視協
12	11/8 (土)	10:00 ～ 12:00	2	講義 実習	沖縄市福祉文 化プラザ（予 定）	盲ろう通訳技 術の実際	盲ろう者が主体的に自己決定できるようにするための情報伝達の技術を体験的に理解する		調整中
		13:00 ～ 16:00	3	実習		通訳・介助実 習Ⅰ	基本的な通訳・介助の技術を習得する。		調整中

令和 7 年度 盲ろう者向け通訳・介助員養成講座
カリキュラム（案）

№ 15	日付	時間		形態	会場	教科名	目的	講師
13	11/13 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	通訳・介助員の心構えと倫理	盲ろう者向け通訳・介助員としての盲ろう者への関わり方を理解する。	調整中
				実習		通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
14	11/20 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉 センター (4 0 1)	盲ろう者の日常生活とニーズ	盲ろう者の日常生活における課題と、その支援方法を理解する。	調整中
				実習		盲ろう通訳実習	盲ろう者への通訳方法（職手話、弱視手話、指点字、ブリスタ、手書き文字、筆記、音声など）ごとに、必要な技術を習得する。	調整中
15	11/22 (土)	10:00 ～ 12:00	2	実習	沖縄市福祉文化プラザ (予定)	移動介助実習Ⅱ	応用的な移動介助技術を習得する。	調整中
		13:00 ～ 17:00	4			通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
16	11/27 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
17	12/11 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉センター (調整中)	移動介助実習Ⅱ	応用的な移動介助技術を習得する。	調整中
18	12/13 (土)	10:00 ～ 15:00	5	実習	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
19	12/18 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
20	1/8 (木)	13:30 ～ 16:30	3	講義	県総合福祉センター (調整中)	移動介助実習Ⅱ	応用的な移動介助の技術を習得する。	調整中
21	1/10 (土)	9:30 ～ 12:30	3	実習	調整中	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
		13:30 ～ 15:30	2	実習	調整中	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
22	1/15 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
23	1/22 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
24	1/29 (木)	13:30 ～ 15:30	2	講義	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助員派遣事業と通訳・介助員の業務	盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業の運営の仕組みやルールについて理解する。	調整中
		15:30 ～ 16:30	1	講義		演習・通訳・介助員のあり方	盲ろう者向け通訳・介助員として必要な支援技術を習得するとともに、社会福祉従事者としても盲ろう者向け通訳・介助員の役割を理解する。	調整中
25	2/5 (木)	13:30 ～ 16:30	3	実習	県総合福祉センター (調整中)	通訳・介助実習Ⅱ	応用的な通訳・介助の技術を習得する。	調整中
						修了式		

総時間 84

- 日程について：都合により、変更になる場合があります。
- 休講について：台風やそのほか都合等により、休講になる場合は次週に延期となり日程に変更が生じることがあります。